

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 1月 20日

事業所名 カラースFC大正町

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	6	2	0	勉強ができる部屋などきちんとスペースがとられている	
	2	職員の配置数は適切であるか。	6	2	0	加配まで配置している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか。	2	5	1	児童が転倒しても問題ないよう、芝マットを敷いている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	1	0	日々朝礼の中で振り返りを行い、業務改善を図っている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	5	3	0	毎年アンケートを配布している	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等え公開しているか。	2	5	1	会社のHPにのせている	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	1	今後内部監査も実施していく予定	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	毎月何かしらの研修を実施し、内部・外部どちらの研修も行っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	1	0	モニタリング・アセスメントを行い、半年に一回は見直しを行っている。	
	10	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4	4	0	ツールをより良くするため、スタッフと話しを重ねながらアップデートを行っている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	0	日替わりで提案し、MTGを行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	0	5領域に沿った内容で、児童の飽きがこないようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援を行っているか。	6	2	0	テーマを決めて実施を行っている。	
	14	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	1	1	小集団を含めて、その時の児童に寄り添ったサービスを提供している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	7	1	0	朝礼の場で、活動ミーティングを毎日行っている。	

関係機関や保護者との連携	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	1	1	支援を行った翌営業日に振り返りを行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1	0	記録に関してのチェックを行っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画のモニタリングの見直しの必要性を判断しているか。	6	2	0	半年に一回実施している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5	2	1	ガイドラインの組み合わせを行っている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか。	6	2	0	基本的に自発管が行っているが、関りの多いスタッフも参加している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子供の下校時間等の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	7	1	0	保護者、学校に下校時刻の確認を行っている。	
	22	医療的ケアが必要なこどもを受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか。	1	5	2		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1	4	1～2年生教室(プリマヴェーラ)から移動してくる児童に関しては情報共有を行い、スムーズに移行できるようにしている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか。	3	2	3	移行支援会議などに参加し、当事業所の様子をお伝えしている。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2	4	2	支援者会議などの場で話を聞いて、連携を図るようにしている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか。	5	3	0	対外試合を設定している	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	4	1	子ども部会への参加を行っている。	
	28	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	2	0	送迎の際や気になるときはお電話で聞き取りを行っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	0	6	2	親子サッカーという名目でペアレントトレーニングを毎年実施している。	

保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	2	0	契約時に説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	2	0	送迎時やお電話にて対応を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	1	6	1	保護者会の実施はないが、親子サッカーで保護者同士の関わりを持てる場を提供している。	
	33	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速にかつ適切に対応しているか。	7	1	0	その日のことはその日のうちに解決できる方向で動いている。	
	34	定期的に会報等を発刊し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか。	4	3	1		
	35	個人情報に十分注意しているか。	8	0	0	取り扱いには十分気を付けている。 個人情報を破棄する際はシュレッダーをかけている。	
	36	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか。	7	1	0	合理的配慮を行っている(片耳が聞こえづらい児童には聞こえる方から話す等)	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営をはかっているか。	1	6	1		
非常時等の対応	38	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	4	3	1	作成はされているが保護者への通知はされていない	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	3	4	1	避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	0	セルフチェックを定期的に行うようにしている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	3	0	委員会の設置、契約時に説明を行っている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	1	食事は提供していないが、お菓子などを渡す際はアレルギーがないかの確認を行っている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しているか。	7	1	0	ノートを作成し、共有している。	